ゆうあいだより

【第一八〇号】　平成二十八年七月一日発行

〒899-2431
鹿児島県日置市東市来町
美山１４８１番地１
友愛学園
☎　099-274-2912
FAX 099-274-9571

日曜参観

お日様が顔を出せば熱中症を心配するほどの日差し、お日様が隠れれば自然災害を心配するほどの雷雨。あまりに不安定な天気に、子ども達の無事の帰園を願う毎日でした。

梅雨に入り、ジメジメとした時期が続いています。そんな中、美山小学校では、親子参加の日曜参観がありました。毎年この日は、いつもの授業参観だけでなく、美山の伝統である焼き物の授業も参観します。窯元の先生方に教えて頂きながら、私たちも一緒に作りました。子ども達はそれぞれ制作テーマが決まっており、材料なども準備され、同じ作品は一つもなく個性豊かに出来ていました。子ども達の発想力に驚かされながら、職員も自分の作品に力が入ります。出来上がりはまだ先ですが、とても楽しみです。

いつもありがとう

六月の第三日曜日は父の日ですが、学園では男性職員へ感謝の気持ちを伝える日として行います。子ども達の似顔絵と、手作りのイニシャルフェルトとクッキー、どれも子ども達と一緒に手作りしたものをプレゼントします。子ども達からの感謝の言葉の中には、日頃の働く姿が言葉となり、「いつもありがとう！」と言われて、感謝のメッセージが込められています。年に一回の第三日曜日、この気持ちを言葉にすることは、とても恥ずかしく難しいことですが、この機会をもって伝えることができ、よかったです。

ホーム活動ア・ラ・カルト

まずA棟です。六月二十六日、平川動物公園に行きました。心配もしましたが、子ども達も喜んでいました。動物園に入るとまずはお弁当！久しぶりのホーム活動と青空にいつもの以上においしそうにペロリといらっしゃいました。そしてたくさんの動物たちと待ちに待っての対面。特に、動物園が初めてのK君は出会う動物全てに足を止め、ジッと見つめたり語りかけたり。思いが通じたのか、チンパンジーからは仕切の隙間からK君に向けて木の実のプレゼントがありました！動物と触れ合える広場では、元気なヤギや羊にタッチ、大人しいモルモットは膝に抱いてじっくり撫でで。「ふわふわ♪」「可愛かったね♪」と大満足の表情でした。

次はB棟です。六月二十五日、マリンピア喜入に行きました。海遊びの予定をあらかじめ楽しみにしていたプールに変更。しっかりお弁当を食べて楽しいプールへ！高学年組は二十五Mプールで水泳大会の練習。少しずつですが上達が見られ、水泳大会が楽しみです。低学年・幼児組は小さなプールで滑り台遊びや、バタ足の練習。それぞれ思う存分楽しんでいました。大きな滑り台もあり、最初は恐る恐る職員と滑っていた子も二回目からはもう平気！何度も滑っていました。

「楽しかった！」と、寝る前に「どうだった？」と聞くと「楽しかった！」と、満足そうでした。これから水遊びの季節。みんなで夏を味わおうと思います。

そしてD棟です。六月二十六日、田植えアートという催しに参加してきました。小学生はともかく、幼児さんにとっては初めての体験。裸足の指の間からムニュッと出てくる泥の感触に、キャーキャー大騒ぎで渡された稲には泥をりを３～５本植え、重労働。それでも小学生は、宿題の素晴らしい集中力でせっせと植えていました。中腰になって足を踏ん張り分けては植えを繰り返すなかなか骨の折れる時には見せたことのない幼児さんは途中から飽きてしまった幼児さんは途中から飽きてしまった幼児さんは途中から飽きてしまった